

2022年度 新庄東高等学校 プレゼンテーション入試参考資料

貧困、紛争、気候変動、感染症。人類は、これまでになかったような数多くの課題に直面しています。

このままでは、人類が安定してこの世界で暮らし続けることができなくなると心配されています。そんな危機感から、世界中のさまざまな立場の人々が話し合い、課題を整理し、解決方法を考え、2030年までに達成すべき具体的な目標を立てました。

それが「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)」です。

持続可能とは、何かをし続けられる、ということです。

SDGsは、私たちみんなが、ひとつしかないこの地球で暮らし続けられる「持続可能な世界」を実現するために進むべき道を示した、つまり、幸せな未来への「ナビ」のようなものです。

今住んでいるここ「最上地域」も、この先ずっと住み続けられるでしょうか？

世界には、皆さんが素晴らしいと思えるものがあふれているように、今皆さんが生まれたこの地域にも、まだまだ気づけていない素晴らしいものがあふれているはずです。

**まずは、みなさんが最上地域が素晴らしい街だと想えるよう、
2030年に向けて真剣に考えてみましょう。**

プレゼンテーション入試当日は、以下の3つの解決目標をもとに考えていきます。

8 働きがいも
経済成長も



目標8のターゲット

8-3

働きがいのある人間らしい仕事を増やしたり、会社を始めたり、新しいことを始めたりすることを助ける政策をすすめる。特に、中小規模の会社の設立や成長を応援する。

8-5

2030年までに、若い人たちや障害がある人たち、男性も女性も、働きがいのある人間らしい仕事をできるようにする。そして、同じ仕事に対しては、同じだけの給料が支払われるようにする。

8-9

2030年までに、地方の文化や産品を広め、働く場所をつくりだす持続可能な観光業を、政策をつくり、実施していく。

5 ジェンダー平等を
実現しよう



目標5のターゲット

5-4

お金が支払われない、家庭内の子育て、介護や家事などは、お金が支払われる仕事と同じくらい大切な「仕事」であるということを、それを支える公共のサービスや制度、家庭内の役割分担などを通じて認めるようにする。

4 質の高い教育を
みんなに



目標4のターゲット

4-3

2030年までに、働きがいのある人間らしい仕事についたり、新しく会社をおこしたりできるように、仕事に関係する技術や能力をそなえた若者や大人をたくさん増やす。